

感知式 耐震ロック

しんご
震護くん™

両面テープタイプ

取付け作業前のご注意

取付け作業前に 分解しないでください。



「本体」と「ロック受け」は一体の状態 (パッケージされている状態) で取付け作業を行います。取付け方法は、パッケージの内面に記載されている取付け手順に従ってください。

本体と
ロック受けが
一体の状態



もし分解してしまったら

以下の手順で組み立ててください。

分解後の組み立て手順



* … この時、本体は絶対揺らさないでください。

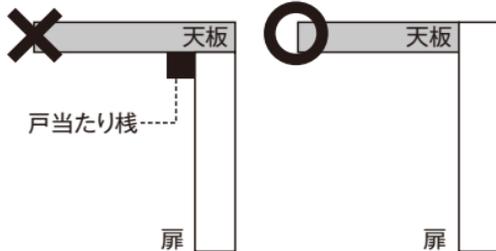
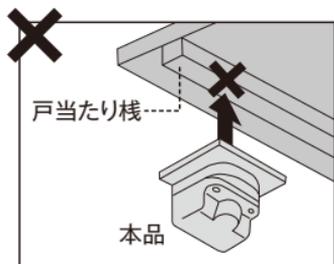
感知式 耐震ロック

しんご
震護くん™

両面テープタイプ

ご注意

- 1 天板に段差(戸当たり棧)があったり、扉が天板の下に入り込むタイプ、天板や扉にパッキンがついているタイプには取付けできません。



- 2 震護くんを取付け後、扉を強く閉めると揺れを感知してロックされることがあります。このような場合は、扉を閉めたまま、揺らさずに約5秒間お待ちいただくと、ロックが解除されて扉が開けられるようになります。

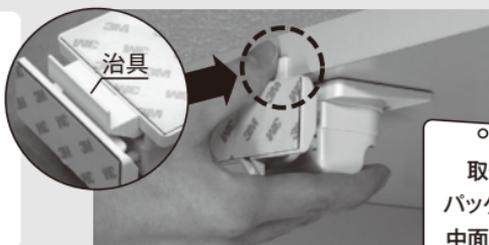
- 3 マグネットが取付いている食器棚の場合、マグネットから扉が離れる時の振動でロックされることがあります。このような場合は、食器棚自体がグラついていますので、食器棚のグラつきをなくしてください。

このような場合も、扉を閉めたまま、揺らさずに約5秒間お待ちいただくと、ロックが解除されますが、扉を開ける時は食器棚がグラつかないように静かに開けてください。

- 4 食器棚が2度以上傾いている場合、揺れを感知しなくてもロックされます。安全な敷物などで食器棚が水平になるように調整してください。

取付け時の ONE POINT

棚天板のフチに治具を合わせると、適正な位置に取付けることができます。



取付け方法は、
パッケージの台紙の
中面をご覧ください

株式
会社

イマオ コーポレーション